

仙南地域広域観光推進プランに係る令和3年度各市町主要事業の進捗状況

資料6 別表

基本方針	施策	小項目	主な取組	管内実施主体	他自治体・関係団体等との連携	事業名	事業概要	事業期間	R3年度計画	R3年度進捗状況・実績	
基本方針1 仙南地域の魅力向上と認知度向上による「みやぎ蔵王」ブランドの構築	施策2 「みやぎ蔵王」ならではの観光素材の魅力向上	②観光客を惹きつける“食”の広域展開	仙南地域ならではの食の名物づくり	大河原町	大河原町観光物産協会	食のブランド化事業	地域食材を活用した名物づくり	R1～	・桜まつりでの新たな土産品を開発し、地場食材を活用した加工品、スイーツ開発等 ・前年度開催できなかった、講師である町内飲食店店主の技を知りお店のファンになってもらう講座「食の職人☆手ほどき講座」を開催予定。	新型コロナウイルスの感染拡大を受け桜まつり等各イベントが中止となったことや、食品を取り扱う事業であったことから、令和3年度での実施を見送ることとなった。	
			連携による地場産品の販売促進活動	仙南2市7町	仙南地域地場産業振興協議会	仙南2市7町が一体となり、地場産品の販路拡大に向けた事業を実施する。	継続	・新型コロナウイルスの影響で令和3年度も東京出店は難しく、代替として仙台市内での物産展を計画していたが、仙台市内も新型コロナウイルス感染が激増し開催は難しく、現在新年度事業を検討中。 ・県庁1階ロビー販売会に出展(10月4日～8日予定)	・県庁1階ロビー販売会に出展(10月4日～8日) ・仙南うまいものマルシェ実施(11月13日・14日:仙台市宮城台公園内) ・上記事業の実施により、仙南地域の地場産品の販売促進を図った。		
基本方針2 多様な観光資源の連携による体験・滞在型観光の推進	施策4 宿泊を促す体験・滞在型メニューの充実	①新たな体験・滞在型観光メニューの造成	多彩な体験型観光メニューの造成 【重点2】	角田市	道の駅かくだ	体験型かくだチャレンジ推進事業	道の駅をプラットフォームとする地域資源をフル活用した体験型観光を推進	R1～R3	・グリーンツーリズムを中心とした体験・滞在型観光の充実を図る。	令和2年度までに構築したシステム検証のためのモデル事業を実施。 6月13日 梅もぎ体験(梅のみぎ取り、梅ジュースづくり) 7月24日 見たい・知りたい・仙台牛(牛の餌やり、農産物収穫体験) 他5件実施し、2月に1件実施予定。	
			③教育旅行等の誘致	教育旅行等の誘致活動	丸森町	南宮城(仙台市から南側の県南4市9町)	滞在コンテンツ充実・強化事業 ①(中国との教育・スポーツ交流旅行推進事業)	・中国の教育旅行の誘致を行うとともに関係者を招聘する。	継続	・コロナ禍の影響により中国との往来は控え、オンラインによる交流会に変更。 ・12月下旬に自治体代表者と上海閩行区教育教区とのオンライン交流会を開催。 ・FAMITリップにて10名以上を招聘し、南宮城の教育・スポーツ交流を国外にPRする。	・コロナ禍の影響により中国との往来は控え、オンラインによる交流会に変更。 ・12月下旬に自治体代表者と上海閩行区教育教区とのオンライン交流会を開催。 ・両国間学校交流や学校長・教育長等による交流、スポーツ関係者交流などもオンラインでの実施に向け調整中。
	施策5 広域連携による多様な魅力ある周遊ルートの形成	①周辺観光圏域との広域観光ルートの形成	隣接地域との連携による観光ルート形成	柴田町	・みやぎ蔵王ハーモニー花回廊推進協議会(県南2市9町)	ガーデンツーリズム推進事業	・みやぎ蔵王を背景とした花風景と観光を結び付け、宮城県南エリアの認知度や交流人口及び関係事項の増加を図る。 ・ガーデンツーリズムを推進するとともに、自然景観、温泉、歴史、文化等の観光資源を活用し、地域経済の活性化を図る。	R1～R3	・ガーデンルートツアーの造成 ・造成したツアーの、各市町担当者による視察研修	・季節ごとのガーデンルートツアーの案を作成。 ・造成したツアーの、各市町担当者による視察研修を開催。そのヒアリングシートをもとにツアー案を練り上げ中。	
			②仙南地域の観光ルートの形成	テーマ性のある観光ルート形成	仙南2市7町	みやぎ仙南サイクルツーリズム推進会議事業	仙南地域の観光資源をつなぎ、交流人口等増加並びに地域活性化を図るため、仙南地域市町の連携によりサイクルツーリズム事業を推進する。	R1～	・初級サイクリスト体験ライド、観光資源への誘導サイン製作、フェイスブックの運営開始、フォトコンテストの実施を予定。 ・事業の一部については、宮城県市町村振興総合補助金を活用。	・初級サイクリスト体験ライド ①蔵王町・村田町コース(10月30日) ②角田市・丸森町コース(12月19日) ③柴田町・大河原町コース(3月予定) フェイスブック、フォトコンテストは年度内実施の予定。サイン制作をWEB広告による圏域のPR・情報発信(年度内実施予定)とする事業内容の見直しを行った。	
	施策6 周遊促進に向けた情報・交通のネットワーク化	①仙南地域の観光情報の共有と一体的な提供	道の駅等における広域観光情報提供	道の駅等における広域観光情報提供	角田市	道の駅かくだ	体験型かくだチャレンジ推進事業 (再掲)	道の駅をプラットフォームとする地域資源をフル活用した体験型観光を推進	R1～R3	・グリーンツーリズムを中心とした体験・滞在型観光の充実を図る。	令和2年度までに構築したシステム検証のためのモデル事業を実施。 6月13日 梅もぎ体験(梅のみぎ取り、梅ジュースづくり) 7月24日 見たい・知りたい・仙台牛(牛の餌やり、農産物収穫体験) 他5件実施し、2月に1件実施予定。

仙南地域広域観光推進プランに係る令和3年度各市町主要事業の進捗状況

資料6 別表

基本方針	施策	小項目	主な取組	管内実施主体	他自治体・関係団体等との連携	事業名	事業概要	事業期間	R3年度計画	R3年度進捗状況・実績
基本方針4 新型コロナからの回復のための取組	施策10 新型コロナからの回復のための取組	②地元の良さ再発見、磨き上げとPR等により、地域に利益を還元する取組	地域のコンテンツ等の一体的PRやテーマ性を持った広域周遊の促進	柴田町	・みやぎ蔵王ハーモニー花回廊推進協議会(県南2市9町)	ガーデンツーリズム推進事業(再掲)	・みやぎ蔵王を背景とした花風景と観光を結び付け、宮城県南エリアの認知度や交流人口及び関係事項の増加を図る。 ・ガーデンツーリズムを推進するとともに、自然景観、温泉、歴史、文化等の観光資源を活用し、地域経済の活性化を図る。	R1～R3	・ガーデンルートツアーの造成 ・造成したルートツアーの、各市町担当者による視察研修	・季節ごとのガーデンルートツアーの案を作成。 ・造成したツアーの、各市町担当者による視察研修を開催。そのヒアリングシートをもとにツアー案を練り上げ中。
			【重点4】	蔵王町		観光誘客にぎわい創出事業	蔵王町への観光誘客を目的に、広報宣伝事業・イベント開催等を実施し、近郊からの誘客を図る。	R2～	—	・12月1日～約一か月の期間、在仙4局のテレビCM、在仙2居のラジオCM、新聞広告掲載、仙台駅デジタルサイネージでのPR映像放映を実施中。 ・10月18日～11月6日の期間中、マイクロツーリズム推進として、亙理町、山元町、丸森町、新地町、相馬市に蔵王町パンフレットのダイレクトメールを発送済み。
		地元の魅力再発見による誘客促進・観光需要の創出	【重点4】	白石市		市内宿泊事業者応援事業	宿泊者数が激減している市内宿泊施設の利用促進を図るため、宿泊者1人につき1泊あたりの宿泊料金の1/2(上限5,000円)を助成するもの。割引の対象は東北6県在住者とし、宿泊した人は白石市の特産品の詰合せが当たる抽選に応募できる。	R2～	—	令和3年11月1日からスタートし、令和4年2月28日まで実施中。
			白石市 白石商工会議所 白石市観光協会		新型コロナウイルス経済対策割増商品券事業	新型コロナウイルス感染症拡大によって大きな影響を受けた市経済回復と市民生活を応援するため、市内で利用できる割増商品券を販売。	R2～	「コロナに負けるな 白石市 3割増商品券」を予約販売(白石市観光協会)	使用期間を令和3年9月1日から令和4年1月31日までとし、15,000セット販売。応募多数であったため抽選を行い、当選者に販売した。12月末現在で8割程度使用されている。	
			白石市観光協会		白石うーめん総選挙スタンプラリー事業	観光需要喚起と併せて市内事業者支援を目的とし、特産品の温麺をテーマにデジタルスタンプラリー方式により実施するもの。	R3	温麺店、観光施設、宿泊施設の計37箇所をスタンプポイントとし、集めたスタンプの数に応じてプレゼント抽選に応募できる仕組み。温麺をテーマにしたイベントであることから、温麺店のスタンプは必須とする。	令和3年12月1日からスタートし、令和4年2月28日まで実施中。	
			七ヶ宿町	七ヶ宿町商工会	町外者向け商品券の発行	町外から来た観光客を対象に町内の飲食店や道の駅などで使える商品券を発行し、近郊からの誘客と消費拡大を図る	R3	町外者が購入できる「七ヶ宿まるごと満喫クーポン券」を道の駅などで販売。	町外者が購入できる「七ヶ宿まるごと満喫クーポン券」を道の駅などで販売。	
			村田町商工会	村田町	商店街にぎわい創出事業 生活応援スタンプラリー事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している中小規模の小売・サービス事業者等の売上回復を図る	R2～	生活応援スタンプラリーの実施	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している町内事業者等の売上回復を図った。	
			村田町	村田町商工会	地元経済応援クーポン券配布事業	新型コロナウイルス感染症の影響により甚大な打撃を被った地域経済の活性化及び地域住民支援	R2～	・全世帯に配布(7月) ・高齢者に配布(11月)	新型コロナウイルス感染症の影響により甚大な打撃を被った地域経済の活性化及び地域住民支援を図った。	
			川崎町 川崎町観光協会	川崎町観光協会	宿泊クーポン発行事業	町内宿泊施設で利用できる割引クーポンを発行し、宿泊事業者の支援を行う。	R2～	・東北在住者限定で販売した。	・町内外から1690泊の需要を創出。	
			川崎町 川崎町商工会	川崎町商工会	ふるさと応援商品券発行事業	町内全世帯へ商品券を配布することにより、消費喚起及び地元のよさを再発見する機会の創出を図る。	R2～	・6月に全世帯に配布した。	・約60,000千円の需要を創出。	
丸森町 丸森町商工会	丸森町商工会	丸森町町内経済活性化事業	新型コロナウイルス感染症で落ち込んだ地域経済の活性化を図る。	R3	・「2021まるもり応援商品券」を全世帯に配付	・R3.6月に町内全世帯に地域商品券を配布(郵送) ・1世帯あたり5,000円分、使用期限は、R3.9.30まで				